



令和4年11月28日

学長候補者の決定および記者会見の開催について

広島大学では、本日開催した学長選考・監察会議で、別紙のとおり次期学長候補者を決定しましたのでお知らせいたします。

つきましては、次期学長候補者の記者会見を下記のとおり開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

記

日 時：令和4年11月28日（月）15：50～16：30
場 所：広島大学東広島キャンパス 法人本部棟4F会議室

【お問い合わせ先】

広島大学 副理事(広報担当) 山内
Tel : 082-424-6017

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

令和4年11月28日
広島大学学長選考・監察会議

学長候補者の決定について

広島大学学長選考・監察会議は、次期学長候補者を下記のとおり決定しました。
今回の選考は、学長の任期（最長「2期8年」から「3期12年」）の見直しに伴い、学長の再任の審議は行わないこととし、学長の任期1期4年の任期満了の都度、学長候補者を選考するよう選考方法を見直して、行いました。

記

1 氏 名 越 智 光 夫

2 任 期 令和5年4月1日～令和9年3月31日

3 選考理由

学長選考・監察会議は、広島大学長選考規則第5条及び「望ましい学長像（令和4年3月17日広島大学学長選考会議）」を考慮しつつ、学長就任に対する抱負、略歴及び教育・研究・社会貢献の学術資料を精査し、学長候補適任者3人に対して個別面接を行った。

候補者3人とも、人格が高潔で、学識が優れていると判断された。その上で、大学における教育・研究・社会貢献活動の将来的ビジョンならびに具体的方策について審議を行った。

その結果、越智光夫氏は、グローバルネットワークの構築、研究拠点大学として今後取り組むべき研究分野、外部資金獲得方策などについて具体案を提示し、広島大学を優れた教育・研究大学へ着実に発展させていける人物として判断し、本学の学長に最も適任であると認め、次期学長候補者に決定した。

4 選考経過

(1) 令和4年5月20日、学長選考・監察会議は、現学長の任期満了に伴う次期学長候補者の選考日程等を公示し、教育研究評議会及び経営協議会学外委員に対して、学長候補適任者3人以内を順位を付さずに推薦するよう求めた。

- (2) 令和4年9月8日、教育研究評議会から学長選考・監察会議へ学長候補適任者3人の推薦の届出があった。
- 学長候補適任者（五十音順）
 - 安倍 学（広島大学理事・副学長（学術・社会連携担当））
 - 越智 光夫（広島大学長）
 - FUNCK, CAROLIN ELISABETH HANNA（広島大学副学長（ダイバーシティ担当））
- (3) 令和4年9月15日、経営協議会学外委員から学長選考・監察会議へ学長候補適任者1人の推薦の届出があった。
- 学長候補適任者
 - 越智 光夫（広島大学長）
- (4) 令和4年10月4日、学長選考・監察会議は、学長候補適任者3人の氏名を公示した。
- (5) 令和4年11月21日、学長選考・監察会議は、学長候補適任者3人に対し、個別面接を行い、学長就任に対する抱負等を聴取した。
- (6) 令和4年11月28日、学長選考・監察会議は、審議の結果、越智光夫氏を次期学長候補者に決定した。